



**スタジオフォー**

巢鴨4-42-4 ☎03-3918-5944  
普段は音楽練習用貸しスタジオだが落語会、ジャズライブを月10回以上開催。月～木の夜は500円均一の居酒屋「ゆるカフェ」をオープン。山麓アトリエの鉄作品ギャラリーも。

**“墓マイラー”**

史上の人物や著名人の墓を巡って、故人の足跡に思いをはせる“墓マイラー”にとっても巢鴨はポイントといえそうだ。  
★染井霊園 二葉亭四迷、岡倉天心、安岡正篤  
★本妙寺 遠山金四郎  
★慈眼寺 谷崎潤一郎、芥川龍之介  
★總禅寺 手塚 治虫

# 巣鴨 てくてく 散歩

駒込・巣鴨の地域は江戸の西北の近郊に位置し、日光御成道・中山道に沿って町並みが発達。藤堂家下屋敷や柳沢吉保別邸(六義園)などの大名屋敷もあった。日がな一日を“巣鴨”界隈をてくてく歩いてみるのも楽しい。意外と知らないスポットを発見できるかも知れない。

商店街を抜け、やがて都電荒川線の庚申塚停留所に突き当たる。上屋、ガス灯風の照明など昭和30年代をイメージしたというレトロな雰囲気である。



**巣鴨地域文化創造館 中山道待夢**

**ちはら町並み美術館**

巣鴨4-14-10 ☎03-5394-4170 月・火曜日定休  
館長の千原昭彦さんが全国の歴史的な建物や町並みの絵を描き続けている。

とげぬき地藏尊の名で親しまれる。巣鴨には明治24年(1891年)に移転。洗い観音も現在はタワシではなく布で洗うようになった。

**とげぬき生活館相談案内 (高岩寺が主催)**

☎03-3917-8223  
高岩寺の隣にある相談所。生活の中でちょっとした悩みの相談にのってくれる。

**日本料理 すがも田村。**

巣鴨3-21-26 ☎03-3910-0101  
店名の最後に付く「。」東京オリンピック1964年に10月10日に長崎料理店として創業。開業した日本料理店。女将と女優の藤村志保さんは姉妹である。

**徳川慶喜梅屋敷跡**

十五代徳川慶喜が明治30年61歳の時に駿府より上京、明治34年12月まで住んだ徳川家別邸跡。邸内には故郷の水戸を模して梅が多数植えられ梅屋敷とも称された。鉄道が通る事が決まった時、その騒音を嫌い、明治34年に小日向第六天町に移転する。



**染井吉野の碑**

関八州全図も彫られているので一見の価値がある。



江戸六地藏のひとつ。中山道を旅する人は道中の無事を祈って必ず参拝したと言われる。



2013年4月1日で開業110周年を迎えた巢鴨駅

**巣鴨名物 カリン 松岸商店**

巣鴨3-28-7 ☎03-3918-5547  
花梨は中国では2000年前から漢方薬として用いられたという。生のカリンが並ぶ店頭は巣鴨ならではの風景。1970年頃からカリンの加工を手掛けている。ドライカリンをはじめ蜂蜜漬け、ジュース、珍しいワインや焼酎も。肌がしっとりするという化粧水も人気。



巣鴨地藏通り商店街振興組合の加盟店は182店舗(平成24年10月1日調べ)。最も多いのは物販だが、人気商品のモンストラ。股下にマチが入ったその形がモンベに似ているところからモンベ型ストラップス=モンストラとなった。その他、塩大福、地藏飴、地藏煎餅など巣鴨はスイーツの宝庫でもある。

**慈眼寺**



**SAKURA**

駒込5-4-24 ☎03-5907-5566  
ソメイヨシノの発祥の地に湧出した天然温泉。約1000万年前の地層からの湯は、天然のミネラルいっぱい。美人の湯のひとつらしい。巣鴨駅正面口から無料送迎バスも運行。



**巣鴨菜園跡**

もと伊勢国津藩藤堂和泉守家の屋敷の一部であったのが、寛政10年(1798)頃、医者・本草学者の渋江長伯が管理する菜園だった。また、巣鴨菜園は別名綿羊屋敷ともいわれ羊が飼育されていた。